

料金後納

ゆうメール

一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躰ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などでご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。仕事でかわった皆様にお力添えいただきながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様が必要とされる地元でのお役立ち企業を目指しております。

東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。
代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

AKASHI S.U.C.豊橋営業所新築工事 竣工

用地開発から約1年半、この度無事に明石スクールユニフォームカンパニー様の豊橋営業所新築移転プロジェクトを納めさせて頂く事が出来ました。長年、弊社と取引を頂いております設計事務所様のご紹介で土地探しの用命を賜り、選定した幾つか候補地の中で折衝し、何とか希望される市街地エリアにて、用地面積を確保する事が出来ました。用地開発と併せて建築工事のご用命も賜り、この度無事にお引渡しする事が出来ました。

制服や日本ジーンズの発祥の地としても有名な岡山県倉敷市に本社を置く明石被服興業株式会社様は、慶応元年創業の細紐類の製造業を創業とし150年以上続く老舗企業です。その高い技術力で、今日でも『富士ヨット学生服』ブランド名で知られる制服衣料を始めとし、医療看護・介護衣料、作業服などの分野で、国内大手トップメーカーとして名を連ねます。アパレル業界が海外に多く製造拠点を移した中でも、一貫して自社で製造から物流までをワンストップで手掛けていらっしゃいます。

この度、数多くのご縁でプロジェクトに参画させて頂きました事を、改めて感謝申し上げますと共に、豊橋営業所様のこれから益々のご盛栄をご祈念申し上げます。

AKASHI S.U.C. 豊橋営業所
(豊橋市牟呂町東里 64-1)



竣工式 8月2日(大安)

9月1日は『防災の日』

来月9月1日(木)は防災の日です。「関東大震災1923年」にちなんで1960年に国が定めたものですが、防災の日の目的はいざという時の災害に対する心構えを準備する為の日となっています。普段いつ遭遇するか分からない災害に常時備えるということでは中々出来ませんが、こういった機会に、ご家庭はもちろんのこと、各職場や地域のコミュニティの場においても、防災や減災に対する意識や備えを行っていききたいものです。この度、当社においても防災・減災の指針及び事前対策を策定し、経済産業大臣に「事業継続力強化計画」として認定されました。近年、大規模災害も頻発するなか、単に計画だけでなく適宜、啓蒙活動に努めて参ります。



認定を受けた中小企業は、税制措置や金融支援、補助金加算など優遇支援策も受けられます。

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！

※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

建替えか、改装か

お持ちの土地が建物が何も建っていない更地であれば、その場

所に住むために住宅を新築する方が多いでしょう。既に建物がある場合は、今ある建物を壊して新しく建てるか、リフォーム・リノベーションをして住むかという選択があります。

リフォームとリノベーションの違いを簡単にまとめると、リフォームは、壊れていたり老朽化した部分を直し、新築の時の同等かそれ以下の性能にする工事のことです。マイナスの状態をゼロの状態に戻すというイメージです。リノベーションは、既存の建物に対して新たな機能や価値を付け加える改装工事のことです。たとえば、間仕切り壁をとって室内を広くするなどの間取り変更や、浴室をより現代的で機能性の高いものに変更する、断熱性や耐震性の機能を高めるといった工事です。マイナスの状態をゼロの状態に戻すだけではなくプラスαの機能や価値をもつイメージです。

SDGsの観点から空き家問題、建材の価格高騰から、既存住宅を購入してリフォーム・リノベーションをして住まう人も増えてきています。リフォーム・リノベーション・建替えのそれぞれにメリット・デメリット両方がありますので、皆様の場合はどれを選択すればいいか参考となるよう、次回から弊社での建て替え、リノベーション、リフォームの施工事例を紹介しながらお話したいと思います。

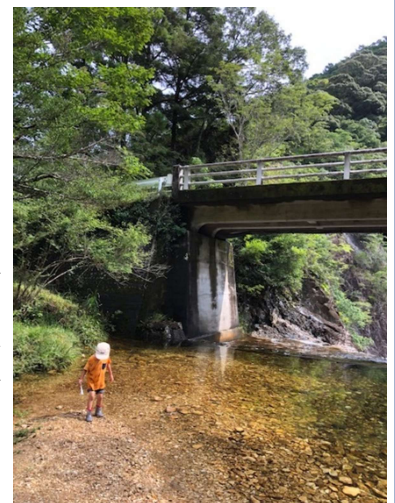
営業・設計 山崎

不動産の維持管理

皆様、お盆休みはいかが過ごされたでしょうか。連日猛暑が続

くなか、遠出するのも大変ですね。私は、4歳の息子がいますが、二人で愛知県民の森まで行ってきました。自宅から車で1時間、新城市の奥、鳳来の方にあるのですが自然豊かなレジャー施設になっています。私はあまりやらないのですが、バーベキューやキャンプで人気だそうです。私はいつも森の中を歩いたり、川に少し入って涼んだりして楽しみます。当日も暑い日でしたが、川が冷たく、風も涼しいのでとても良いリフレッシュになりました。

不動産の話としては、ここ数年前からキャンプブームで一時芸能人でも山を買うという方がいるという話を聞きました。地元豊橋でも山を持っていらっしゃる方から、売却の相談をいただいたこともあります。代々引き継がれてきた不動産であることには間違いないのですが、実際は何を使うこともなく、毎年固定資産税を支払いながらもただ持っているというのが現状とのことです。維持管理というのも大変で、大きく育った木々を伐採するにはかなりの費用も必要になります。一番困ってしまうのは、災害が起きた時、所有者責任がありますのでそれも心配だとおっしゃっていました。



自然豊かな環境は私も好きで歴史のあるかけがえのないものだと思います。それでも実際は誰かが管理したり、人の手を加えないと荒れていってしまいます。ただ不動産を売買するお手伝いをしたり、仕事として対応するだけでなく、地元の環境を維持したり、所有者の方の本当の悩みに解決策がないか、そのような仕事ができればと思います。

建築不動産営業 筒井